

5 講じた防止対策別典型7公害の直接処理件数

- 典型7公害の直接処理では、防止対策を講じたものが全体の59.7%

〈統計表第21表、第29表参照〉

典型7公害の直接処理件数(42,899件)を講じた防止対策¹⁰別にみると、「作業方法、使用方法の改善」が19,533件(45.5%)、「その他の方法で対策を講じた」が6,081件(14.2%)、「防止対策は何も講じていない」が7,997件(18.6%)、「不明」が9,288件(21.7%)となっており、防止対策を講じたもの¹¹が全体の59.7%となっている。【図22、表13】

図22 講じた防止対策別典型7公害の直接処理件数

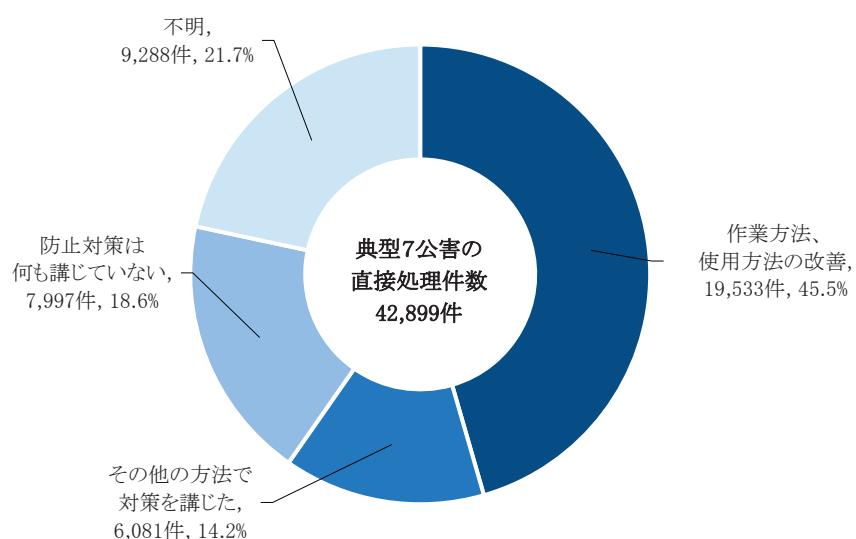


表13 講じた防止対策別典型7公害の直接処理件数

(単位:件)

公害の種類		合計	作業方法、 使用方法の改善	その他の方法で 対策を講じた	防止対策は何も 講じていない	不明
直接 処理 件数	典型7公害	42,899	19,533	6,081	7,997	9,288
	大気汚染	11,432	6,193	1,865	1,703	1,671
	水質汚濁	3,635	984	879	1,167	605
	土壤汚染	195	62	74	47	12
	騒音	17,350	8,176	1,896	2,788	4,490
	低周波音	243	49	22	108	64
	振動	2,297	1,138	193	315	651
	地盤沈下	26	1	12	11	2
	悪臭	7,964	2,979	1,162	1,966	1,857
構成 比 (%)	典型7公害	100.0	45.5	14.2	18.6	21.7
	大気汚染	100.0	54.2	16.3	14.9	14.6
	水質汚濁	100.0	27.1	24.2	32.1	16.6
	土壤汚染	100.0	31.8	37.9	24.1	6.2
	騒音	100.0	47.1	10.9	16.1	25.9
	低周波音	100.0	20.2	9.1	44.4	26.3
	振動	100.0	49.5	8.4	13.7	28.3
	地盤沈下	100.0	3.8	46.2	42.3	7.7
	悪臭	100.0	37.4	14.6	24.7	23.3

10 講じた防止対策の区分は、「作業方法、使用方法の改善」「その他の方法で対策を講じた」「防止対策は何も講じていない」及び「不明」の4種類

11 防止対策を講じたものについては、「作業方法、使用方法の改善」及び「その他の方法で対策を講じた」の合計